

# 会報 長事研

対馬市立東部中学校内  
発行責任者 上戸 健  
2012(H24)年9月24日発行

2012(H24)年度全事研定期総会は、8月1日つくば市「つくば国際会議場」において開催されました。また、翌8月2日と3日の2日間、「つくば国際会議場」において全国公立小中学校事務研究大会茨城大会が開催され、全国から2347名の学校事務職員（うち長崎県から16名）が参加しました。長事研役員は森・田平両副会長と宮崎事務局長の計3名が参加しました。茨城県は、先の大震災で甚大な被害をこうむりました。今大会も当初の計画を変更せざるを得なくなるなど大変なご苦勞の末に開催されました。関係者のご尽力に敬意を表します。第53号は、全事研定期総会・研究大会の概要についてお知らせいたします。研究大会については、一部大会速報と重複する部分もありますが、今回は、大会参加者の感想を中心にお届けいたします。

## 《全事研総会報告》

横山会長から「当初は、水戸で3日間開催予定していましたが、東日本大震災により、場所や日程の変更をしなければならなくなりましたが、つくば市で開催することができて感謝しています。」との挨拶がありました。

総会では、以下の内容について審議され承認されました。

- 1 事業報告
- 2 決算報告及び監査報告
- 3 会長・副会長及び監査の選出
- 5 常任理事の承認
- 6 事業計画（案）
- 7 予算（案）

### 本年度役員

会長・横山泉氏（静岡支部）

副会長：田辺徹馬氏（神奈川支部） 鳥本安博氏（兵庫支部）

小林円氏（神奈川支部） 佐々木信夫氏（石川支部）

松本信幸氏（静岡支部）

監査：鈴木秀子氏（茨城支部） 木村敦子氏（石川支部）

理事：財務部長 竹田修氏（埼玉支部） 情報推進部長

松野千恵美氏（新潟支部） 研究開発部長 阿部貴子氏（岩手支部）

事業計画では、活動目標・活動の柱・活動計画が提案されました。主な行事の日程は以下のとおりです。

評議員会：平成25年2月21日（木）

定期総会：平成25年8月6日（火）

全事研セミナー：平成25年2月22日（金）

場所 大田区民ホール

フォーラム（文科省との共同開催）：

平成25年11月6日（火） 場所 文部科学省

総会では、議事に先立ち功勞者の表彰及び実務報告会が行われました。表彰では、山田稔氏（宮城支部）他10名の方々に感謝状が贈られました。また、実務報告会では、「岩手県教育委員会事務職員人材育成方針と岩手県の学校事務職員」と題して報告会がありました。岩手県では、系統立てた学校事務職員の研修体制が確立していることに感心しました。長崎県においても整備しなければならないと痛感しました。

## 《全事研研究大会報告》

武藤大会実行委員長から「本大会をとおして得られた成果を、子どもたちの豊かな育ちに生かしてもらいたい。」との挨拶があり研究大会が始まりました。

開会に先立ち、5月につくば市で発生した竜巻で被災された方々に哀悼の意を表し、黙祷が行われました。

### ＜文科省行政説明＞

文部科学省初等中等教育局

視学官 長尾 篤志 氏

- 1 第2期教育振興基本計画
- 2 新学習指導要領について
- 3 学校評価について
- 4 教員に資質能力の向上について

### （参加者の感想）

- ・学校事務の重要性を再認識することができた。
- ・各方面の教育関係機関と連携することが必要であると感じた。

### ＜分科会＞

第1分科会（岩手・秋田・宮城支部）

- ・評価を活かす！！事務職人としてのかかわり
- ・これからの学校づくり 人づくり
- ・教育課程の編成、実践をサポートする学校財務のあり方

第2分科会（岐阜支部）

統一への道

『岐阜市モデルを』を全国に

第3分科会（東京中支部）

学校事務の継承

第4分科会（神奈川支部）

実践しよう！ みんなイキイキ「感想」できる学校へ

第5分科会（茨城支部）

一人一人が輝く学校へ！

探して・見つけて・ステップアップ

〈参加者の感想〉

○分科会に参加して（第3分科会）

内容は、採用試験の一本化に伴い、学校事務の新規採用がなくなったことから、他局からの異動者への「引継ぎ書作成」の悩み、事務職員の多くが50・60歳代でこれから退職者が増え、これからの学校事務本質の継承についての悩み解消方法の発表でした。

午後は、助言者による「パラダイム（目には見えない価値観の枠組み）により、自らの可能性を抑えてしまっているのではないか。」という指摘があり、そのようにならないための手だてや話し方・考え方について講義がありました。実は、前方の席で参加していたら、講義中簡単な質問で、指名されてしまいました。2日間をとおして前向きな全国の事務職員の力を感じました。

○筑波大会に参加して

会場のつくば市国際会議場は、東京の秋葉原からTX（つくばエクスプレス）利用約50分、つくば駅からはペデストリアン・デッキ（歩道）を通り約10分で到着できるとても便利なところでした。学園都市としてきれいに整備された町並みで、TXつくば駅から数100mおきに全事研スタッフが会場案内をしてくださって迷うことなく到着できました。しかし会場到着までとても暑かったです。

開会の前に、5月につくば市で発生した竜巻で被災された方に哀悼の意を表し、黙祷が行われました。全体会は、参加者が多く、全体会場に入りきれない方のためのサテライト会場が用意されていました。後日、明峰筑波山にも革靴と参加資料の荷物を持ってバス・ロープウェイ経由で登ってまいりました。曇っていたため富士山は見えませんでした。

○筑波大会に参加して（ハプニング編）

～ハプニング1～

行きの8月1日は、台風の接近で航空機の運行が危ぶまれましたが、運行するとのことでしたのでほっとしていると、東京からやってきたANAの航空機が機材不良ということで欠航することとなり、振替の便はなんと、18時45分長崎発とのこと、ガーン！たった1,000円の空港内のお店で使用できるクーポン券1枚の迷惑料で4時間も長崎空港で過ごす羽目になりました。ホテルに着いたのは、22時を過ぎていました。

～ハプニング2～

帰るために羽田に着くと、何とまた帰りの航空機が機材不良で使用機材が変更になっていました。航空会社と手荷物検査場・案内表示の連携が悪く、「搭乗手続き受付中」の表示のままにも関わらず、私のチケットで、何度も搭乗手続きにトライしても通行不能になってしまいます。しかたなく、カウンターに2回も並んで確認しましたが「原因不明です」とのこと、そうしているうちに、場内放送では長崎便の検査場通過は締め切りましたとのアナウンスが……。焦る焦る。原因は、使用する航空機の変更に伴う座席の変更が間に合わなかったためでした。結局搭乗者全員が待たされることとなりました。しかも、連絡バス移

動とも重なり、出発は1時間遅れでした。しかし、何とか無事に離陸したのであります。

○無事帰ることができて良かったですね。帰ってこれなかったら旅費の請求も大変なことになっていたかもしれないですね。（編集者談）

参加者の皆さん大変お疲れ様でした。

《お知らせ》

○研修会のお知らせ

- ・佐賀県公立小中学校事務研究大会  
平成24年11月2日（金）  
佐賀市『アバンセ』大ホール  
\*要項はすでに配信済みです。
- ・東海地区公立小中学校事務研究大会  
平成24年11月22日（木）  
岐阜県関市「関市文化会館」
- ・宮崎県公立小中学校事務研究会研究大会  
平成25年1月17日（木）～18日（金）  
宮崎県新富町「新富町文化会館」
- ・鹿児島県小中学校事務研究大会  
平成25年2月7日（木）～8日（金）  
鹿児島市「かごしま県民交流センター」

○長事研セミナーの開催について

- 平成24年11月16日（金）  
長崎市「長崎原爆資料館ホール」  
内容：講演「保険と税金」（仮称）  
ディスカッション  
（県下各地の事務研等の代表者による）  
\*要項は近日中に配布予定です。

○「特別委員会」委員の募集について

来る全事研熊本大会に向けて研究を行う「特別委員会」の委員を募集します。  
詳細については、各支部長へお尋ねください。



<会報連絡先>

<会報連絡先>長与町立長与小学校：宮崎賢一

TEL・FAX 095-883-3167